

プロロジス、ブラジルで 32,200 平方メートルの賃貸契約を締結



プロロジス CCP カハマル II 物流パーク

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(NYSE: PLD)は、このたび、ブラジルサンパウロの「プロロジス CCP カハマル II 物流パーク」において、2 件、合計 32,200 平方メートルの賃貸契約を発表しました。

- 1 件目は、国際食品大手との賃貸契約で、同パーク内の「ビルディング 300」において 22,300 平方メートルの契約を締結しました。
- 2 件目は、リピートカスタマーである物流企業 Biblion Logistica 社との賃貸契約で、同「ビルディング 400」において 9,900 平方メートルの契約を締結しました。これにより、パーク内における同社の専有面積は 25,500 平方メートルに拡大します。

同パークは、サンパウロ中心部へ直接アクセスが可能なアニャングェラ高速道路に近接しており、約 267,000 平方メートルの物流施設を開発可能です。カハマル市は、サンパウロ広域圏における最も重要な物流拠点であり、プロロジスは、同地域での需要は今後も伸びていくとみています。

プロロジス CCP カハマル II 物流パークは、プロロジスと Cyrela Commercial Properties (CCP) 社の合弁企業であるプロロジス CCP が開発し、運営・管理を行っています。

※本資料は、2014年12月15日(現地時間)に米国で発表された英文プレスリリースの抄訳です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム
https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do